



## ☆ みていないようで見ている ♡心のレベル



毎朝、当たり前にする「おはようございます」のあいさつ。誰もが簡単にできることを誰もができないくらいのレベルでやり続けられることって素晴らしいことです。中央小学校の子どもたちは、いつもきちんと、自分からもあいさつをするお子さんが多いです。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」「いただきます」子どもの一番の手本は親です。親にいわれても、なかなか聞き入れてはくれませんが（誰しもの悩みです）親のすることは、きっちりみていて、まねをしますよね。二番目の手本は教師です。毎日、ごみを捨てる。毎日スリッパをそろえる。自分では大人が気づいてないことでも子どもたちは、みていないようで見えています。大人のすることを、まねするのです。だから、毎朝、当たり前のように「おはようございます」をいえることは素晴らしいことだと思います。話がとびますが、遺伝子配列的に人間に非常に近いといわれているチンパンジー。動物園で朝、起きてから一番に、彼らは互いにあいさつをするそうです。お互いが顔を向けあい、「ホウ、ホウ」と言い合います。次にお互いの指と指をくっつけあう行動があり、これは人間でいうと「握手」をしている感じだそうです。そして次は、一番仲良し同士がお互い肩を寄せ合って、相手の肩をトントンとたたきあう。毎朝、「ホウ、ホウ」「手の指と指」「肩のトントン」が行われ、これを忘れたりなまけたりすると、仲間に入れてもらえないこともあるそうです。チンパンジーの世界では朝の3つのあいさつが、仲良しになるための「しるし」「約束」なんですね。コロナで声をださないようにしようとか、心の中で話しましょうとか、命の安全を守るために、いろいろなことが試されているこの頃ですが、マスクをしても余計、おじぎをしたり、身振りであいさつを返してくれる「心のレベル」が高い子どもたちを私は本当に誇らしく思います。子どもたちの「心のレベル」があがっていくためにも、カッコいい大人を目指して日々当たり前のことを続けていこうと思える今日この頃です。

## ☆☆ お知らせです（4年生の授業時間数について）

昨日の中央だよりでもお知らせいたしました。今年度は移行期間が終了したことに伴い、第3学年の授業時間数が週1時間増え、火曜日の下校時刻が1時間遅くなりました。4年生につきましても、今年度から、クラブ・委員会活動があっても無くても、火曜日は6時限授業を実施することといたします。連日のお知らせとなりますが、ご協力よろしくお願いたします。

## ☆☆☆ 学校での消毒について

学校での衛生管理は、基本は石鹼や流水によるこまめな手洗いとうがい、顔あらいなどですが、共有するものについては、安心・安全のため、随時、消毒を行っております。特に報道されている次亜塩素酸水につきましては子どもの帰った後や子どもにはかからないように注意して管理・実施をしておりますのでご安心ください。